



本校舎小学部の 特色ある授業について紹介します ～図画工作～

Vol.58 2021.10

I 課程

三原色の学習から、ドリップング吹き流しなどの技法でデザインしました。



訪問教育

「思い出の夏」で刷毛やスタンプを使って海の中の生き物をいっぱい描きました。



II 課程

3年生は「つくってあそぼう」でオリジナルの魚を製作し、魚つりゲームをしました。



4、5年生は「いろいろペッタン」で氷の冷たい感触を楽しみながら、色付き氷で絵を描きました。



6年生は「夏祭りをしよう」で手作り空気砲、輪投げ、金魚すくいを作ってみんなで楽しみました。



III 課程

1～3年生は絵画に取り組みました。楽しかった「夏の思い出」を画用紙に描きました。絵の具や泡などを手で触ってペタペタ、シューツ。すてきな作品ができあがりました。4～6年生は絵画やデザインに取り組みました。「芸術の秋」では、ローラーや筆などの道具を使って、全身絵の具まみれになりながら塗り、個性的な作品ができました。「絵の具を使って模様を作ろう」では、マーブリングをしたり、手指や様々な道具を使って模様を描いたりして、いろいろなデザインに挑戦しました。

夏の思い出



芸術の秋



絵の具を使って模様を作ろう



研修・研究部より

職員の専門性向上のための取り組み

本校は、県内唯一の肢体不自由教育単置校です。通例の研修に加え、各学部においての年3回の自立活動の研修会や、食物アレルギーへの対応、緊急時の対応の実践的な研修等、肢体不自由教育に特化した職員研修を行っています。また、研修内容によっては、外部から講師を招聘し実施するものもあります。これらの研修には県内の特別支援学校や、小・中・高等学校、幼稚園、保育園、療育機関などからも参加があり、地域のセンター的役割を担っています。(但し、今年度はコロナ禍の為にリモート開催又は延期や中止となりました。)

今年度も昨年度に続き新型コロナウイルス感染症の影響があり、研修を行うに当たっては、小グループやリモートなど参加形態を工夫しながら、各研修会の企画・運営に取り組んでいます。

～相談支援部より～

本校では、児童生徒一人一人のよりよい指導支援のために、児童生徒本人、保護者、職員が気軽に相談できる学校づくりに努めています。今回は支援会議についてご紹介します。



① 『個別の教育支援計画』作成のための支援会議

「個別の教育支援計画」は、入学から卒業後までの長期的な視点で、一貫して適切な教育的支援を行うことを目的として作成するものです。その作成に当たって、児童生徒を中心とした関係機関の方々と連携し、情報と支援を共有するため、現在から将来を見通した指導支援の在り方について話し合ったり、お互いの役割を確認したりする支援会議を行っています。

② 「個別のニーズ」に応じた支援会議

個別のニーズに応じて開く支援会議です。関係者間で課題を共有したり、必要に応じて行政や福祉や医療等の新たな関係機関と連携を図ったりしていきます。また、「佐賀県障害のある子どもの学校生活支援事業」(巡回相談)を利用し、他の特別支援学校等から専門的な助言を受けることもできます。お気軽に、相談支援部までお声かけ下さい。

進路指導部より

○卒業生の進路先紹介

本校高等部生徒の卒業時の主な進路先は、「障害福祉サービスの利用」、「就職」、「進学」です。平成21年度から昨年度までの卒業生は156人で、「障害福祉サービスの利用」は139人、「就職」は9人、「進学」は2人です。また、6人が商業能力開発校や障害福祉サービスの日中一時支援だけの利用などです。

また、「障害福祉サービスの利用」を分けると、余暇活動や食事、入浴などのサービスがある「生活介護事業所」(医療が関わる「療養介護」を含む)の利用が107人で、働く活動をする「就労継続支援B型事業所」の利用が27人です。近年は、グループホームに入居し進路先に通うケースも増えてきました。

○高等部生徒の進路決定と移行支援会議

高等部卒業生の進路は、主に就業・施設体験(就業体験と表記します)を通して決まっています。就業体験は2週間の期間を設定して1年に2回行っています(※就業体験を行わない生徒は校内で授業を受けます)。また、就業体験は希望の進路先に進めるように進路希望をもとに計画的に行っています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けていますが、一人一人個別に対応しています。

高等部3年の秋から年末にかけて進路先が内定し、1～2月に、進路先への円滑な移行を目的とした「移行支援会議」を個別に行います。この会議には、進路先によって違いはありますが、卒業後も深く関わっていた方々(進路先が「障害福祉サービスの利用」の場合は計画相談の担当の方や市町役場の担当の方など)にも出席していただき、今後も必要となる支援等についての確認などもしていただいています。

佐賀県立 **金立特別支援学校**

〒849-0906
佐賀市金立町大字金立 2339-2
TEL (0952) 98-1135
FAX (0952) 71-8001
URL <https://www.education.saga.jp/hp/kinryutokubetsushien/>

